

9. 騒音・振動関係データ

■概要

府では、環境騒音（一般地域及び道路に面する地域）、航空機騒音、新幹線鉄道騒音、鉄軌道騒音（新幹線鉄道を除く。）、建設作業騒音、小規模飛行場騒音、振動及び低周波音について環境保全目標（巻末資料参照）を定めており、目標を達成するため各種施策を講じることとしています。平成24年度に講じた主な施策及び環境保全目標の達成状況は次のとおりです。

（1）道路に面する地域

道路面の改良などの道路構造対策及びに交通規制などの交通流対策等を実施しました。

環境保全目標の達成率は、93.5%（昼・夜間とも基準値以下）でした。（9-1）

（2）一般地域

工場・事業場、建設作業及びカラオケ騒音について騒音規制法、振動規制法及び府生活環境の保全等に関する条例に基づいて規制・指導を行いました。

環境保全目標の達成率は、81.1%（昼・夜間とも基準値以下）でした。（9-2）

（3）航空機騒音

大阪国際空港周辺で緑地整備や民家防音工事などの周辺環境対策を実施するとともに、大阪国際空港周辺及び関西国際空港周辺において航空機騒音の実態把握を行いました。

環境保全目標の達成状況は、大阪国際空港周辺においては常時測定局を設置している3地点中2地点及び随時測定を行った8地点中7地点において達成しませんでした。一方、関西国際空港周辺においては随時測定でWECPNLを算出できた3地点中すべての地点で達成しました。（9-3、9-4、9-5）

（4）新幹線騒音

関係市町と連携し、JRによる騒音振動対策を促進するとともに新幹線騒音の実態把握を行いました。

環境保全目標の達成率は、65.5%でした。（9-6）